

在庫	No.	発行年月		
無	創刊号		目次	
			藤原与一	民俗学とはじめ
			八木佐市	民俗学と社会学
			野村純一	備北の話千両
			進藤松司	安芸津漁民民俗資料
			江端義人	方言の思想
			久枝秀夫	私の採集した「民俗」資料
			資料：広島保専わらべ唄研究会	広島県わらべ唄の採集について
			小都勇二	民俗古兵一等兵
○	第2号		榎木静子	民話について
			進藤松司	民俗学研究者考
			目次	
			大森元吉	民俗学との接点にふれて
			八木佐市	韓国農村の実態調査
			田中重雄	弓神楽
			中島忠由	仏の正月と暦法について
			中村隆子	おなるばあさんは何者か
			広大方言研究室	広島県大竹市松ヶ原町方言の造語法についての調査研究
無	第3号	1975.1	進藤松司	安芸津漁民民俗資料
			田中重雄	上下町のサンバイの祭式
			目次	
			村岡浅夫	地名の調査ー共通課題としてのー
			白根英之	奥備後における仮親の今昔
			久枝秀夫	大朝町付近におけるつきあい
			滝谷 章	広島県の庚申塔
			田地春江	竹原市田万里町の荒神について
			山本鎮雄	柳田国男「婚姻習俗の研究によせて」①
無	第4号	1975.8	目次	
			友久武文	広島県の風流踊りと踊り歌
			村岡浅夫	伝説ー書承資料よりみるー
			野村純一	備北の「人影花」
			太刀掛祐輔	呉地方の民話
			八木佐市	韓国の喪礼・葬制
			山本鎮雄	柳田国男「婚姻習俗の研究によせて」②
			村岡浅夫	吉田町の「子供歌舞伎」の背景
無	第5号	1976.2	目次	
			大森元吉	フィールドワークの実際の問題点ーアフリカ現地調査をめぐってー
			村上正名	中世の民具
			富士波雄三	民謡の分析から得るもの
			卯山与史武	三次地方に於ける三月節句の風俗と三次人形の発生について
			善入幸雄	東広島市のマリア観音について
			村岡克彦	昔話の語り口
			友久武文	風流踊り歌資料翻刻1 西城町大屋山口本『古記里躍歌』
○	第6号	1976.8	目次	
			八木佐市	コミュニティーづくりと民俗
			佐藤政美	農業青年が継承する地域芸能の種類と要因(概要)
			米山敏夫	田尻民俗資料館の開館に至るまで
			樺 博自	民具研究講座に参加して
			町 博光	地域の生活と言語地理学ー広島県太田川上流域言語地図の解釈をととして
			広瀬繁登	県北山地農村の民俗採集記
			神田三亀男	広島県下の倉じりし
			佐々木順三・友久武文	風流踊り歌資料翻刻2 美土里町徳和本『生田八庭之踊』
○	第7号	1977.2	目次	
			佐々木順三・友久武文	風流踊り歌資料翻刻3 美土里町佐々木本『和泉式部作給伝来踊歌』
			滝谷 章	切支丹灯籠について
			中島忠由	古代公家所領の民俗学的研究
			神田三亀男	広島県下独自の俚諺採集メモ
			進藤松司	安芸津漁民気象掻き集め
			岡村達男	県北の臼と杵
			十河直樹	四地点に於ける一語の分布とその表現差異
○	第8号	1977.8	目次	
			大森元吉・丸山孝一	都市コミュニティの成り立ち ー広島市東平塚町の調査ー
			進藤久人	千代田地方の民具について
			佐々木順三	芸北かぐらの民俗性
			久枝秀夫	新庄の田植歌
			善入幸雄	植物今昔
			田地春江	世羅西町荒神祭聞書
			川本美澄里	「向浦方言と三之瀬方言」
			村岡浅夫	昔話の資料と解説
無	第9号	1978.2	目次	
			丸山孝一	タイ農村における仏教寺院の社会的機能
			小都勇二	宿場町の商家についてー主として吉田町の場合ー
			黒田明憲	三次鵜飼について
			下野岩太	太田川の水の信仰
			田中重雄	上下地方に於ける若宮信仰について
			岩田 勝	荒平考(その一)
			渡辺友千代	十二神祇神楽考
			田地春江	シキ荒神の弓神楽聞書
			山本鎮雄	郊外住宅化と住民意識の変化ー広島市瀬野川町の場合ー
			目次	
			特集・回顧と展望	
			八木佐市	回顧と展望の民俗学ー広島民俗学会発足五周年記念によせてー
			座談会	広島民俗学会の回顧と展望

○	第10号	1978.8		柿野上明喜・神田三亀男・友久武文・藤井昭・村岡浅夫・八木佐市・原田三代治・中村隆子
			五周年記念に寄せて一分野別・専門別一	
			玉浦 護	民具一竹細工について一
			岡崎 環	歴史民俗資料館の課題
			神田三亀男	農村社会
			進藤松司	漁民と民俗
			久枝秀夫	社会的共同生活の一端にふれて
			渡辺友千代	神楽
			佐々木順三	田植歌に思う
			田地春江	民間信仰
			江端義夫	人間性研究としての方言研究
			山名洋通	教育と民俗
			小都勇二	冠婚葬祭偶感
			岩瀬 博	口頭伝承
			村岡浅夫	「回顧と展望」を読んで
「広島民俗」総目次(1号～9号)				
無	第11号	1979.2	目次	
			大森元吉・下東艶子	島嶼社会の凝集性 広島市似島町調査
			岩田 勝	荒平考(その二)
			天野 武	中国山地の野兎狩一八幡高原の場合一
			広瀬繁登	若く世を去った野の民俗学者 山田次三
			平野 渺	久井町の文化財第一次指定について
			岡村達男	高野山の盆踊口説について
			善入幸雄	鳥と植物
			藤川純子	広島県盆踊り一覧
			樺 博白	鮎本虎夫氏を悼む
無	第12号	1979.8	目次	
			荒木博之	民間説話研究へのひとつの態度
			広瀬繁登	比婆地方の庚申塔とその民俗
			卯山与史武	稲生怪談の成立と百物語
			小都勇二	安芸門徒と流行仏
			白根英之	葬列の変遷一比婆郡比和上町本通組の場合一
			樺 博白	三原市の主なる民俗行事
			田地春江	比婆郡荒神祭見聞記
			神田三亀男	広島県内の食習俗に関する資料
			無	第13号
田淵実夫	記紀の「五月蟻」は浮塵子			
下野岩太	峠の民俗一可部町を中心にして			
岡崎 環	管絃祭の来胎調査			
岡本達男	雪隠今昔見聞記			
栗原秀雄	「昔話」を訪ねて一RCC「ひろしまの民話」一			
	「資料だより」(比婆・庄原地方)			
	「奥備後の石塔に思う」黒田正			
	「宗造神社の祭祀」中沢正幸			
	「タタラ」			
	「年中行事(正月編)」 「地方名」 「比婆方言・俚言」 「妖怪」 「奇習・俗信」 「きつね」の話			
無	第14号	1980.8	目次	
			田淵実夫	記紀の「あかかがち」は稲妻
			東 皓傳	古代航路と芸予諸島一民俗学と歴史地理学の接点一
			進藤松司	安芸津漁民俗資料一潮流の変化と名称一
			池田 満	小坪の神楽
			福本 清	白水の港(豊田・東野町)
			田地春江	比婆郡荒神祭聞書(続)
			後 由美子	世羅西町津田の今昔ばなし
			三原 博	語源「子」ーシ・ス・コは具一
			岩田 勝	宝永期における荒神神楽・弓神楽の神事次第
	「資料だより」(竹原地方) 「呉竹の獅子舞」 「忠海町祇園祭みこし行事」 竹原町の祭 「忠海町二窓の神明祭」 「高崎の龍の神事と三度弓」 「田万里八幡の宮座」 「新庄町の月待信仰」 「塩浜での生活」 「忠海町二窓の諺」 「下野町大井の足跡石」 「仁賀町戸石の蹄石」 「竹原のわらべうた」 「吉名に伝わる古い歌」			
会員名簿				
無	第15号	1981.3	目次	
			岩田 勝	宝蔵太子と龍女姫
			岡村達男	はまりさん
			堤 富士雄	西城のいろはがるた
			幸田光温	太田川の切川魚
			栗原秀雄	比婆郡東城町の「昔話」探訪報告
			田地春江	比婆郡荒神祭聞書(続)
			三原 博	語源考一ホエニ一
	原田三代治	上蒲刈島宮盛の民俗(1)一「原田トシノ」ノートより一		
無	第16号	1981.8	目次	
			木下 忠	宮本先生と民具学の提唱
			神田三亀男	宮本先生と広島一つの交流
			藤井 昭	鮎本虎夫とその時代
			樺 博白	鮎本刀良意氏を偲ぶ
			飯田米秋	救餓録
			三原 博	人体語原考
			三原 博	七夕まつり
			原田三代治	上蒲刈島宮盛の民俗(2)
				「資料だより」(東広島市)
	「東広島市域の正月行事」			
	岩田 勝	「ノウノ本」その1		
			目次	

無	第17号	1982.2	真下三郎	五行祭・土公祭とその祭文
			小都勇二	安芸門徒と民俗
			道城金二郎	高屋の大将軍と四方八方―県史跡御園宇城跡をめぐる―
			柿野上明喜	吉和の山嶺聞書
			三原 博	随筆 子守唄
			岩田 勝	「ノウノ本」その2
				「資料だより」(奥備後編2)
○	第18号	1982.8		「奥備後における野の石造塔」広瀬繁登
				「民俗短報」(俗習・行事・俗信・諺と俚言)
無	第19号	1983.2	目次	
			室山敏昭	漁業社会の風位語彙の構造―「南風」の呼称を中心にして―
			阪田泰正	安芸津町の古代祭祀遺跡
			三原 博	さんばいと田の神
			広瀬繁登	奥備後の水の信仰民俗
			岩田年浩	割庄屋山名家の贈答記録から
			田地春江	妙見神楽見聞記
無	第20号	1983.8	目次	
			八木佐市	社会変動と民俗学―民俗学の方性の模索と課題―
			岩田 勝	荒神信仰と荒神神楽
			石井出かずこ	中国山地からの出稼ぎ坑夫について
			三原 博	タナバタ
			田地春江	道下太郎さん神楽話
			三原 博	てきや
			神田三亀男	広島盆灯ろう
			「広島民俗」総目次(1号～19号)	
○	特集号	1984.4	『広島民俗論集―広島民俗学会発会十周年記念誌―』	漢水社 3000円
			八木佐市	序
			神田三亀男	広島県内の餅に関する実態調査
			村上正名	くらしの中の芸備のやきもの―広島県窯業史序説―
			岩田年浩	鉄山師山名基内小伝
			石井出かずこ	中国山地からの出稼ぎ坑夫
			幸田光温	太田川の本材運送―「山出し」から「木流し」まで―
			下野岩太	太田川に見る文化・災害そして民俗
			阪田泰正	広島県におけるいろいろな絵馬
			池田 満	村つくりと安芸門徒
			岩田 勝	神楽能における金剛童子
			田中重雄	備後神楽の能舞
			原田宏司	芸備わらべ歌の音楽的側面
			野村純一	「廻りもちの運命」の消息
			飯田米秋	伝説の中の歴史性
			室山敏昭	「コチ」の生活意味―風位呼称の意味記述の一つの試み―
			江端義夫	会話方言考―福山市春日町吉田の方言会話について―
○	第21号	1984.5	目次	
			藤井 昭	芸備地方の「名」をめぐる2、3の問題について
			西井 章	歴史民俗資料館の運営と課題―広島県立歴史民俗資料館を中心に―
			進藤久人	芸北の草木染めと紡織用具
			住貞義量	御調のみあがり踊りと串柿
			畠山一成	「矢野の髻」と「一国斎高盛絵」
			神田三亀男	広島県内の雑煮の形態と分布
			新刊紹介	岩田勝著『神楽源流考』名著出版、9800円
○	第22号	1984.9	目次	
			神田三亀男	広島県の風土と屋根瓦―赤瓦・黒瓦の接点を探る―
			山名年宏	大庄屋家屋の間取りについて
			阪田泰正	豊田郡安芸津町のホフマン窯
			会員名簿 会則	
○	第23号	1985.5	目次	
			田地春江	世羅町津口の荒神神楽見学記
			菊山 肇	氏神さんの絵馬
			神田三亀男	「掘り上げ農法」についての考察
			菅 脩二郎	「赤米」の発見
○	第24号	1985.8	広島民俗学会「研究会」の歩み	
			目次	
			広瀬繁登	奥備後牛飼いの民俗
			藤井 昭	藤川一郎氏所蔵「鳴玄横弓行事録」について(翻刻)
			友久武文	風流踊り歌資料翻刻4 御調八幡「花のおどり歌」
			吉津敦子	広島民俗学会参加記
			新刊紹介	竹本宏夫『日本歌謡叢とその小考』桜楓社、16000円
○	第25号	1986.6		『日本民俗文化体系13 技術と民俗(上)＝海と山の生活技術誌＝』小学館、4500円
				下野岩太編『安佐地域のことわざ』
				神田三亀男『探訪広島食文化郷土食と食習俗』農村地域研究会、1000円
○	第25号	1986.6	目次	
			井手本護	安佐地区の黄幡さん―その昔と今―
			神田三亀男	地神信仰あれこれ
			田地春江	「比和町三河内のおしめ田」―鞍掛昇氏の調査による―
			下野岩太	秘仏への道―福王寺の金堂焼失に思う―
			福本 清	大崎島へ移ってきた浄土真宗
			竹内 寿	葬殮のこと

			村岡幸雄	杓状穴 広島市周辺
			向台 博	海田町の地名
			河田 敏	安佐町内の中世石造物の調査
○	第26号	1987.4	目次 牛尾三千夫先生追悼号 岩田 勝 久枝秀夫 渡辺昭五 田中重雄 内田るり子 田地春江 藤井 昭	牛尾神楽学を継承していくために 代掻本二題一大朝町岩戸梅田屋本と森田本一 牛尾さんの他生解 牛尾三千夫先生を偲びて 牛尾三千夫先生の思い出 追悼 第29回現地研究会参加記
○	第27号	1987.4	潮田鉄雄 市田京子 中原一晃 大塚智子 吉原博見 太刀掛祐輔 畠山美恵子	日本はきもの博物館案内 日本のはきものの歴史 広島県郷土玩具の現状 うさぎ玩具考 竹原市仁賀町の神の石 二河上井手についての考察 学会参加記
無	第28号	1988.4	目次 樺 博自 樺 博自 樺 博自 阪田泰正 小早川成博 黒田 正 下野岩太 広島民俗学会表彰規程 広島県関係文献目録	見直そう民俗文化財 三原歴史民俗資料館紹介 三原市内の主なる民俗行事 神機隊医官 呉市有形文化財指定杓状穴の有する手水鉢について 牛尾先生と佐々木宮司のこと(比婆郡荒神神楽の立場から) 新刊紹介 神田三亀男著『女人天耕』日本経済評論社、1400円
○	第29号	1988.8	目次 田地春江 三村泰臣 山名年浩 小早川成博 燐嶋驢史 田中重雄	庄原市川北町久井田(旧恵蘇郡)の弓神楽 阿戸の十二神儀 明治期の備北の民俗史料から(上) 狛犬の頭頂部に見出された杓状穴について 大阪道修町の神農考 第31回現地研究会に参加記
○	第30号	1988.9	目次 神田三亀男 広瀬繁登 故山田次三 黒田 正 久枝秀夫 田中重雄	小イワシ考 山田次三と遺稿「麻の民俗」 山田次三遺稿集補遺 奥備後麻の民俗 備北の地神祭 寛政二年本 宮迫村囃田植歌書 甲奴郡上下町の小正月行事
○	第31号	1989.4	目次 神田三亀男 平野 渺 飯田米秋 道城金二郎 広島県関係文献目録	広島県域の田の神(さんばい)考 杭の庄、土倉島の古代(神代)の臣岩信仰時代の大岩たち 伝説の中に隠された歴史を探る 聖武天皇の遷都伝説 「大將軍八王子の陰陽神を配祀した神附・鹿附の御園宇城跡」とその「城牧趾」
○	第32号	1989.9	目次 神田三亀男 幸田光温 太刀掛祐輔 太刀掛祐輔 広島県関係文献目録 会員名簿	広島県域のとんど考 東城川の筏流し 呉地方の民話 二河観音堂の仏像 使われなくなっていくことば
○	第33号	1990.3	目次 神田三亀男 友久武文 田地春江 広島県関係文献目録	聞き書き—その技術と民俗— 谷和山本本唄集 ブラジルの宗教民俗の一断面
○	第34号	1990.8	目次 神田三亀男 井手本護 小早川成博 久枝秀夫 樺 博自 新刊案内 広島県関係文献目録	板築造りの里—板築製造の技術と民俗— 「おうぼんさん・おんぼんさん」—江田島・能美島から宮島まで— 紡重状杓状穴について—東広島市原岡山第3号古墳— 大朝の春市と花田植 広島民俗学会現地(大朝町)研究会に参加して 村岡幸雄『杓状穴考』考古民俗叢書 その呪術的造形の追跡
○	第35号	1991.3	目次 幸田光温 印南敏秀 藤原一三 小早川成博 市田京子	江ノ川水系の船 「石と潮と熱の民俗」—安芸津の石風呂・潮湯・蒸湯— 甲奴郡甲奴町須佐神社の忌刺祭について 墓碑及道標に造穴された杓状穴について 三月節句のデュー三次人形—府中市歴史民俗資料館収蔵資料より
○	第36号	1991.8	目次 久枝秀夫 井手本護 友久武文 神田三亀男 新刊紹介 広島県関係文献目録	染色資料翻刻 絹糸25色染上げ方法の覚 真幡神社から山の神さん—大竹市のオーバンさんを尋ねて— 広島市可部町周辺の田植唄—古老の伝説2題— 「ほぼろ」探訪余話 真下三郎『広島県の囃し田』溪水社、1500円

			目次	
○	第37号	1992.3	神田三亀男	広島の菓子餅考(上)
			栗原秀雄	「あやかし」―宮島町の口頭伝承から―
			光畑君恵	山県郡千代田町の田植歌―伝説の現況―
			小豆原たまき	君田村の春秋
			広島県関係文献目録	
			目次	
○	第38号	1992.8	神田三亀男	広島の菓子餅考(下)
			久枝秀夫	珍しい馬供養の記録―山県郡大朝町の旧家で発見―
			三村泰臣	ジュウラセツ考
			原田三代治	現地研究会参加記
			広島県関係文献目録	
			目次	
○	第39号	1993.2	神田三亀男	小学校児童卒業写真に見る服装の变せん
			田地春江	旧正月の旅かぐら
			久枝秀夫	風流踊り歌資料翻刻5 千代田町川戸『上郷踊歌写』
			太刀掛祐輔	竜王神社の石段
			樫 博自	本郷の民俗
			広島県関係文献目録	
			目次	
○	第40号	1993.8	神田三亀男	柿洪考
			田地春江	旧正月の旅かぐら(2)
			田中重雄	龜山八幡宮神主役の争い
			藤原一三	小童祇園社の信仰範囲について
			栗原秀雄	現地研究会に参加して―豊田郡本郷町―
			広島県関係文献目録	
			目次	
○	第41号	1994.2	杉岡延治	阿賀漕船と蔽島管絃祭
			久枝秀夫	高田郡美土里町「桑田はやし田」を見る
			川島英子	佐伯郡宮島町の宮島踊りの研究―音楽的観点から
			広島県関係文献目録	
			目次	
○	第42号	1994.8	神田三亀男	広島松茸の民俗
			藤原一三	甲奴郡甲奴町須佐神社の的弓祭について
			神原雅之・友久武文・西 和子	福山市田尻町の「手踊り」―「入れ節」を中心に―
			久枝秀夫	山県郡大朝「鳴滝清水本」田植歌集
			田中重雄	岩田勝さんを惜しむ
			杉岡延治	オチヨロ舟のこと
			広島県関係文献目録	
			目次	
○	第43号	1995.2	久枝秀夫	大朝町大塚、橋村本田植歌草子
			竹本宏夫	田植歌に関する調査
			杉岡延治	豊島海民雑記
			広島県関係文献目録	
			目次	
○	第44号	1995.8	小豆原たまき	君田の染色と織物について
			杉岡延治	農船「大長ミカン」―出作り制度と末子相続―
			神田三亀男	食文化探訪ノート
			久枝秀夫	弘化4年鈴張村御歌双紙
			黒田 正	田地春江『神楽太夫』―備後の神楽を伝えた人ター
			広島県関係文献目録	
			目次	
○	第45号	1996.2	シンボジューム＝交通の今昔を考える＝	
			幸田光温	川船から荷車へ
			岡崎 環	地乗りと沖のり
			藤井 昭	山陽道と西国街道
			神田三亀男	広島食文化探訪ノート 紅葉饅頭由来記
			三村泰臣	広島市の荒平舞をめぐる一考察
			川島英子	島根県邑智郡石見町の田植囃子の研究
			広島県関係文献目録	
			目次	
○	第46号	1996.8	原田三代治	鯛の一本釣りとアビ漁
			杉岡延治	一杯船主の系譜―倉橋島での場合―
			小豆原たまき	郷土の名物考
			久枝秀夫	大朝町新庄、足谷鍛冶屋本「田植隻紙」
			神田三亀男	祭り鉦三題
			目次	
○	第47号	1997.3	三村泰臣	神がかかる神楽と十二神祇の將軍舞
			神田三亀男	ことわざに見る県民気質考
			杉崎延治	音戸ノ瀬戸の港町事情
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
			目次	
○	第48号	1997.8	原田三代治	下蒲刈島三之瀬の一本釣り
			久枝秀夫・友久武文	広島市安佐町飯室、原田本踊り歌
			三村泰臣	將軍正行―山県郡簡賀村梶尾神楽將軍祭文
			村岡克彦	現地研究会参加記―戸河内町
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	

○	第49号	1998.2	目次	
			神田三亀男	日本一健康長寿の村立花の民俗的考察
			山科 綾	厳島大元神社の奉納物―絵馬を中心として―
			久枝秀夫・友久武文	風流踊り歌翻刻6(承前) 広島市安佐町飯室、原田本踊り歌
			杉岡延治	能美島の“伝承と暮らし”
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
彙報				
会員名簿				
○	第50号		原田三代治	下蒲刈大地蔵の網漁
			神田三亀男	戦後・都市に流出した農家の二・三男の運命を探る
			小豆原たまき	古里の地名考 1 峠
			追悼 故村岡浅夫先生	
			藤原与一	村岡さん
			八木佐市	村岡浅夫先生への感謝
			野村純一	痛恨の串
			久枝秀夫	ご冥福を
			江端義夫	村岡浅夫先生を追慕して
			佐々木順三	遊び心で民俗探訪 村岡浅夫氏を偲ぶ
			太田雅慶	村岡浅夫先生を偲んで
			友久武文	一幅の御絵伝
			藤井 昭	本会誕生の立役者村岡浅夫先生
			原田三代治	偉大な指導者
			幸田光温	村岡先生のこと
			柿野上明喜	追悼村岡浅夫先生
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
			彙報	
「広島民俗」総目録(1号～49号)				
○	第51号	1999.2	目次	
			尾多賀晴悟	新市町立歴史民俗資料館の活動における民俗部門の活動について
			神田三亀男	食の文化は深い―郷土料理を探る―
			小豆原たまき	古里の地名考―その2 川―
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
彙報				
○	第52号	1999.8	目次	
			神田三亀男	西中国山地の棚田の民俗
			原田三代治	広島県蒲刈の団子麦
			三村泰臣	五日市十二神祇
			加太和子	第53回大会に参加して
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
彙報				
○	第53号	2000.3	目次	
			神田三亀男	備北山地の棚田の民俗―比婆郡口和町大草―
			三村泰臣	「昼神楽」の形式とその意図―山県郡戸河内町大歳神社の事例から―
			菅 脩二郎	明治末期頃竹原町の「拾い親」と「名付け」の習俗覚書
			友久武文	竹本宏夫『田植歌研究の展開』
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
彙報				
○	第54号	2000.8	目次	
			神田三亀男	“日本棚田百選”―井仁の棚田の民俗―
			原田三代治	下蒲刈島三之瀬の延縄漁
			内野義巳	わがふるさと(安佐町久地本郷地区)の田植唄
			江端義夫	最近の方言研究の動向を顧みて
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
彙報				
○	第55号	2001.3	目次	
			神田三亀男	加計の石匠たち
			三村泰臣	筒賀・大歳社の神楽
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
			彙報	
○	第56号	2001.8	目次	
			神田三亀男	中国山地の鉄山と棚田
			幸田光温	三次鶴飼見学記
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
			彙報	
○	第57号	2002.3	目次	
			神田三亀男	中国山地棚田の民俗誌
			小豆原たまき	葬儀役割の今昔(双三郡君田村東入君中組を見る)
			久枝秀夫	千代田町上川戸 一部本田植歌草紙
			井手本護	こじつけ読みの歌のはし「天保二 筆を染めにけり」
			三村泰臣	佐伯郡佐伯町の神楽―旧佐伯郡津田村を中心として
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
彙報				
			目次	
			友久武文	風流踊り歌資料翻刻7 広島市亀山大番本「大踊歌」
			小豆原たまき	県北部伝わる労働の歌

○	第58号	2002.8	神田三亀男	続・中国山地山間棚田の民俗誌
			三村泰臣	大竹市の神楽
			広島県関係文献目録	
			受贈図書	
			彙報	
○	第59号	2003.3	目次	
			藤原一三	宇賀村百姓年貢免割不服輪書嘆願企て候一件
			神田三亀男	中国山地棚田の俚諺(その1)
			岩瀬 博	厳島神社の管絃祭参加記
			加太和子	好奇心と民俗のこと
			小豆原たまき	受賞のことば
○	第60号	2003.8	受贈図書	
			彙報	
			目次	
			代表理事 八木佐市先生のご逝去を悼む	
			片桐 功	上川戸の虫送り踊りの音楽的考察
			藤原一三	病人安駄送りについて
			菅 脩二郎	葬儀の風景 覚書
			栗原秀雄	サルと兎の「かちかち山」ー作木村の語り手・柏木コサワ嬢ー
			神田三亀男	中国山地山間棚田の俚諺(その2)
			樺 博自	私の仕事とは
○	第61号	2004.3	三村泰臣	御島廻りに参加してー第61回現地研究会報告ー
			受贈図書	
			彙報	
			目次	
			神田三亀男	学会のさらなる発展を
			30周年記念論集	
			幸田光温	近代農具の奨励と情宣活動
			江端義夫	備後方言における「シェ」「ジェ」の消長
			三村泰臣	芸予諸島の神楽
			松崎 哲	平家納経に描かれた楽器について
			栗原秀雄	宮島の伝説
			尾多實晴悟	歴史民俗資料館の今後
			神田三亀男	西中国山地棚田の民俗誌
			土井美生子	ホデを結ってシルシをつける民俗ー広島県に残る占有標識ー
			幸田光温	中国地方の川船
○	第62号	2004.8	藤原一三	婚家の宗旨になじめず宗旨替えの一例
			宗本正記	沼田新荘・椋梨川流域の辻堂・観音(薬師)堂についての調査の中間報告
			受贈図書	
			彙報	
			会員名簿	
			目次	
			幸田光温	中国地方の川船(2) ー2. 阿武川ー
			藤原一三	三次市甲奴町小童須佐神社の的弓祭に使われた的について
			神田三亀男	広島狼ばなし
			栗原秀雄	宮島の「世間話」(1)
○	第63号	2005.3	四之宮康晃	東和町探訪記ー第63回現地研究会報告ー
			受贈図書	
			彙報	
			目次	
			神田三亀男	日本海食材の恩恵
			三村泰臣	荒神神楽の原型を探るー比婆斎庭神楽の考察から
○	第64号	2005.8	栗原秀雄	宮島の「世間話」(2)
			受贈図書	
			彙報	
			目次	
			幸田光温	中国地方の川船(3)
			栗原秀雄	宮島の「昔話」
			神田三亀男	広島県内における宮本常一先生の序文のある本
			藤原一三	『田総永井系記』についてー萩永井(田総)氏と備後田総氏との交流
			石川律子	広島民俗学会第六十五回研究会ー倉橋島をたずねて
○	第65号	2006.3	受贈図書	
			彙報	
			目次	
			久岡武美	県北の茅葺き民家
			第18回広島民俗学会受賞者	
			私の民俗研究	
			藤村耕市	江戸時代の旅と他人への思いやり
			栗原秀雄	むかしばなしをたずねる旅
			藤井 昭	久枝秀夫氏とその時代
			故久枝秀夫氏の『広島民俗』氏掲載論文	
無	第66号	2006.8	受贈図書	
			彙報	
			目次	
			住貞義量	御調地域の民俗〔1〕
			栗原秀雄	聞き書き 宮島の習俗
			片桐 功	現地研究会参加記 御調の里を訪ねて
			受贈図書	
			彙報	
			広島民俗学会会則	
			目次	
			シンポジウム「戦後60年の社会変動と民俗」	

○	第67号	2007.3	パネリスト	
			神田三亀男「棚田の衰退と民俗」	
			藤井 昭「村内集団の変遷」	
			原田三代治「激変する島の民俗」	
			原田三代治	蒲刈島の漁民の変遷
			第19回広島民俗学会賞 榎 博白	
			受贈図書	
			彙報	
○	第68号	2007.8	目次	
			神田三亀男	島根県邑南町 旧羽須美村の棚田
			幸田光温	中国地方の川船 4
			藤井 昭	備後田尻荒神神楽について
			王倩予・三村泰臣	世羅町小国の荒神信仰
			畠山美恵子	第69回現地研究会参加記 今、廿日市がおもしろい
			受贈図書	
			彙報	
○	第69号	2008.3	目次	
			町 博光	藤原与一先生を偲ぶ
			佐田尾信作	風の人 地の人―宮本常一と広島―
			フリートーク	
			住貞義量	郷土研究―尾道市御調町―
			藤井 昭	新刊紹介『瀬戸内海事典』
			受贈図書	
			彙報	
○	第70号	2008.8	目次	
			久岡武美	県北の漆掻き
			有田洋人	「塩原の大山供養田植」の伝承活動 東城・内堀小学校の成果
			小沢康甫	第71回研究会報告 瀬戸内遊覧記 三之瀬・御手洗
			受贈図書	
			彙報	
○	第71号	2009.3	目次	
			栗原秀雄	宮島の伝説と世間話―霊異・怪奇を語る―
			岡崎 環	厳島信仰のひろがり
			藤井 昭	広島県内各地の管絃祭
			松崎 哲	シルクロードと厳島
			受贈図書	
			彙報	
無	第72号	2009.8	目次	
			三村泰臣	「広島神楽」について
			片桐 功	蔵迫目の山踊りの音楽的考察
			正本真理子	岡本太郎と宮本常一が歩いた中国山地
			錦川 鯉	広島民俗学会第73回研究会「春の県立博物館企画展と鞆の町並み散策」報告
			受贈図書	
			彙報	
○	第73号	2010.3	目次	
			シンポジウム「広島神楽遺産を活かす」	
			基調講演「広島神楽遺産」 三村泰臣	
			シンポジウム「神楽遺産を活用する」	
			寺岡昭治	
			久保良雄	
			吉井敏弘	
			松浦宣秀	古代の塩づくりで町おこし
			有田洋人	塩原の大山供養田植―昔の農業の知恵や精神を伝える―
			岡崎 環	書評『暮らしの中の左右学』小澤康甫
			受贈図書	
			彙報	
○	第74号	2010.8	目次	
			藤井 昭	儀式田植をめぐる二三の考察
			三村泰臣	初夏の田園風景の中で
			現地研究会の記録	
			栗原秀雄	「塩原の大山供養田植」
			片桐 功	大山供養田植を見学して
			岡崎 環	小奴可地区芸能保存会に敬意
			正本真理子	牛馬供養と田植唄
			村岡幸雄	「農業の知恵」「心をついに」
			村井今日子	苗取り歌・田植え踊りに注目
			石川律子	生活の諸々がこめられた行事
			永田洋子	牛を大切にしてきた人々
			村岡克彦	「塩原の大山供養田植」参観記
			有田洋人	「塩原の大山供養田植」サゲ体験記
			受贈図書	
○	第75号	2011.3	目次	
			基調講演「芸備の田植え行事」 藤井 昭	
			シンポジウム「塩原の大山供養田植えをめぐる」	
			高尾 寛	
			有田洋人	
			松井今日子	
			受贈図書	
			彙報	
			目次	
			三村泰臣	田中重雄先生を偲びて
			下畠信二	「津野山古式神楽」拝見記―高知県高岡郡津野に伝わる神楽
			正本真理子	郷土学と地域学～写真が語るさとやまシンポジウムから～



無	第76号	2011.8	現地研究会報告	
			栗原秀雄	「湯ノ山明神旧湯治場」を見学
			藤井 昭	「湯ノ山明神旧湯治場」の思い出
			岡崎 環	「湯ノ山明神旧湯治場」体感記
			川本正晴	湯ノ山明神旧湯治場を訪ねて
			参加者寄稿	
			尼崎栄吉	岩国藩『岩邑年代記』の記録にも
			日本民具学会大会のご案内	
			受贈図書	
彙報				
○	第77号	2012.3	目次	
			新会長に三村泰臣氏	
			事務局移転のお知らせ	
			平成23年度総会・研究会	
			基調講演「菓子と民俗文化」 神田三亀男	
			シンポジウム「広島の子と食文化」	
			パネリスト 大谷博国	
			伊藤実	
			杠由利榮・小田廣子	
			コメンテーター 神田三亀男	
			コーディネーター 栗原秀雄	
			柴村敬次郎	今様「餅」「雑煮」考 そして「お節料理」
			水野恵子・正本真理子	ひざぬりの里越原を訪ねて
受贈図書				
彙報				
広島民俗学会会則				
○	第78号	2012.8	目次	
			三村泰臣	神楽の定義と広島の子神楽
			築地昭二	安芸高田地方における石見阿須那系神楽(高田舞)の成立と展開
			西井 亨	尾道市の神楽
			下島信二	伊吹島の神楽拝見記 一香川県観音寺市伊吹島に伝わる神楽一
			光平有希	呉市川尻町 堀越祇園社の祇園祭
			正本真理子	古式を残す比和牛供養田植 一牛は農宝、豊穰への祈り一
			久岡武美	東城地方の俗信・諺語
			平成23年度現地研究会	
			岡崎 環	「平清盛になむ音戸めぐり」
			栗原秀雄	「隠渡」「雨後の月」
			原田三代治	『広島民俗』発刊当初のことなど 一表紙の「題字」と「色」について
			受贈図書	
彙報				
広島民俗学会会則				
○	第79号	2013.3	目次	
			三村泰臣	「広島文化賞受賞」ーシャローからディープな民俗研究をー
			シンポジウム「広島の子とくらし」	
			パネリスト 前垣善男(西条酒造協会理事長)	
			稲田公子(広島民俗学会会員)	
			三村康臣(広島民俗学会会長)	
			コーディネーター 栗原秀雄(広島民俗学会)	
			尾多賀晴悟	広島県内の特殊神事の調査について
			比婆荒神神楽を拝見する	下島信二
			ー平成23年12月3～4日 広島県庄原市東城町竹森にてー	
			「広島文化賞」を受賞	栗原秀雄
			広島県史民俗編の刊行と	藤井 昭
			広島民俗学会の設立をめぐる	
			受贈図書	
			彙報	
広島民俗学会会則				
○	第80号	2013.8	目次	
			巻頭特集	
			座談会「広島民俗学会設立四十周年を迎えて」	
			平成24年度現地研究会 参加記	
			備後一宮 吉備津神社	栗原秀雄
			備後一宮 吉備津神社を訪ねて	佐々木 薫
			昭和期までの村の火事	神田三亀男
			ヤタガラスについての一考察	尾多賀史章
			「岩国行波の神舞」見聞記	小沢康甫
			国指定重要無形文化財「岩国行波の神舞」を拝見する	
			～7年に一度の全12座の舞～	下島信二
			新刊紹介	
			書評「里山 いのちの譜」	佐田尾信作
			受贈図書	
			彙報	
広島民俗学会会則				
無	第81号	2014.3	目次	
			平成25年度総会・研究会	
			シンポジウム「鎮守の森を考える」	
			基調講演 鎮守の森とは	尾多賀晴悟
			パネリスト 神木と社叢	関 太郎
			社寺のパワースポット	藤井由美
			鎮守の森と神楽	三村泰臣
			コーディネーター	栗原秀雄
			東城地方の薬用植物	久岡武美
			廃校跡の便所の石碑	神田三喜男
			地域の資料館について考える	松井今日子
			ー展示と聞き取り調査ー	
			地域学習で広がる民俗学の可能性	正本真理子
			「絵画・俳句・短歌・郷土の研究・・・	藤井 昭
			教師 幸田光温七十八年のあしあと」刊行に寄せて	

			新刊紹介 受像図書 彙報 事務局から 編集後記 広島民俗学会則	「中国・四国地方の神楽探訪」三村泰臣
無	第82号	2014.8	目次 備後尾道周辺の特設神事の報告 布の息吹を伝えていく 「ジャパンプルー・藍のつぎはぎ展-寶水堂コレクション-」を終えて 平成25年度現地研究会 参加記 奥出雲たたらの里を訪ねて たたらと地域の景観 奥出雲たたらの里探訪記 奥出雲たたらの里をたずねて 奥出雲町の山・川・田んぼ コラム 砂の器ロケ地「亀嵩」 民俗学会第83回研究会参加記 津野山神楽を拝見する 平成25年11月3日 三島五社神社の祭り 私と神田先生との出会い 受像図書 彙報 編集後記 広島民俗学会則	尾多賀晴悟 水野恵子  岡崎 環 石川律子 片桐 功 藤川昌寛 松井卓子 事務局 三村泰臣 下島信二 迫江 勝
○	第83号	2015.3	目次 平成26年度総会・研究会 シンポジウム「中国山地の里山を考える」 基調講演 幕末奥出雲のたたら製鉄 パネリスト 奥出雲のたたら製鉄と文化景観 神楽と里山 民具の保存と活用 コーディネーター 広島県指定無形民俗文化財「井永の弓神楽」 手草祭文(井永八幡神社 田中宮司家蔵) 神々に出会う弓神楽 宮本常一「中国風土記」の世界 中学時代の恩師 原田三代治先生を偲ぶ 恩師原田先生の思い出 原田三代治先生のこと 受像図書 彙報 編集後記 広島民俗学会則	相良英輔 高尾昭浩 三村泰臣 原田隆雄 岡崎 環 田中律子 尾多賀晴悟 岡崎 環 正本眞理子 石川律子 三村泰臣 住貞義量 岡崎 環
○	第84号	2015.8	目次 尾道祇園祭と三休廻し 近代における尾道の年中行事 一堀田廣徳資料を中心として一 『旧甲奴郡域の神社と神事』 平成26年度現地研究会 奥出雲たたらを訪問 解説「祈禱の神楽・弓神楽」 報告「弓神楽と天領の町をたずねて」 参加記 井永八幡神社「弓神楽」見学記 「弓神楽」拝み見て 「安芸のはやし田」田植歌の詩型と唱法 重要無形民俗文化財を伝える来原さんばい祭り 重要無形民俗文化財 「池川神楽」を拝見する 尾道商人による厳島大元神社への 「燈籠」寄進料に関する書状 受像図書 彙報 編集後記 広島民俗学会会則	林良司 八幡浩二  尾多賀晴悟  三村泰臣 岡崎 環 八島大樹 横山豊子 築地昭二 正本眞理子 下島信二 迫江 勝
○	第85号	2016.3	目次 平成27年度総会・研究会 シンポジウム「自然災害と民俗」 基調講演「土砂災害に向き合った先人たち」 話題提供「自然に對ふ」 「厳島の災害復旧」 「吠原峠の山姥」 コーディネーター 尾道のおもちゃ達～郷土玩具再発見～ 青年の父・山本瀧之助に学ぶ現代の民俗行事 「原田のはやし田」と芸備の田植行事 牛尾三千夫先生を偲ぶ 一原田の美しき三人の早乙女一 書評『ユネスコ無形文化遺産 壬生の花田植』 受像図書 彙報 編集後記 広島民俗学会則	蒲原潤一 正本眞理子 岡崎 環 栗原秀雄 佐田尾信作 林 良司 三谷一喜 藤井 昭 築地昭二 三村泰臣
			広島県福山市新市町鎮座「素戔鳴神社」の特設神事 尾道・時宗正念寺伝承の「踊り念仏」 第87回現地研究会	尾多賀晴悟 林 良司

×	第86号	2016.8	解説 無形民俗文化の意義	三村泰臣
			講演「原田のはやし田」の今と昔	松井今日子
			報告「花田植の里を訪ねて」	岡崎 環
			参加記	
			田植行事	石川律子
			日本のお米	松井卓子
			はやし田と牛供養	正本真理子
			重要無形民俗文化財「植野神楽」を拝見する	下畠信二
			沖縄式藍壺による琉球藍製造体験報告	水野恵子
			弓神楽のCD化にあたり	田中律子
			お知らせ「弓神楽」のCD発売	
			受像図書	
			彙報	
			編集後記	
			広島民俗学会則	
○	第87号	2017.3	目次	
			平成28年度総会・研究会	
			シンポジウム「花田植を伝える」	
			基調講演「囃し田と音楽」	片桐 功
			話題提供「牛供養田植の伝承活動」	若林隆志
			「原田のはやし田」	猪掛公詩
			「再現 安の花田植」	内山一紀
			コーディネーター	岡崎 環
			史料から読み込む民俗	菅 信博
			～離縁を前提とした出産の取り決め～	
			安芸高田市内神楽団の現状と課題	八島大樹
			アンケート調査の分析より	
			「備後絃」の活性化方策	板野紫帆
			城下町東城の伝統行事	迫江 勝
			「お通り」と郷土訪問・雑感	
			書評『かぐら台本集』	
			書評『日本誕生の女神 伊邪那美が眠る比婆の山』	
			民俗点描	
			受像図書	
			彙報	
			編集後記	
			広島民俗学会則	
○	第88号	2017.8	第89回現地研究会	
			歴史と文化のまちで学ぶ	三村泰臣
			講演「日本遺産」について	西井 亨
			講演「絵解き尾道町年中行事」	林 良司
			報告「日本遺産」尾道を訪ねて	岡崎 環
			参加記	
			「日本遺産」尾道を訪ねて	迫江 勝
			広島県庄原市比和・高野町(旧恵蘇郡北部)の神弓祭	鈴木昂太
			山口市指定無形民俗文化財	下畠信二
			赤崎神社「十二の舞」を拝見する	
			民俗点描	
			新刊紹介	
			受贈図書	
			彙報	
			編集後記	
			広島民俗学会則	
○	第89号	2018.3	目次	
			平成29年度総会・研究会	
			シンポジウム「宮本常一生涯110年 宮本常一の見た広島」	
			映画鑑賞「豊松祭事記」民族文化映像研究所	
			話題提供「あるく・みる・さく ～宮本常一が探ったもの」	三村泰臣
			「宮本常一と広島、そして瀬戸内海の変化」	佐田尾信作
			「民族とドキュメンタリー映像」	青原さとし
			コーディネーター	岡崎 環
			特集 神田三亀男先生追悼	
			歩く見る聞く撮る書く	藤井 昭
			神田三亀男先生のこと	岡崎 環
			神田三亀男先生の郷土食研究	印南敏秀
			神田三亀男先生の一読者として	高木泰伸
			歌集 棚田から	正本真理子
			福山神辺町三谷地区の安倍氏一族について	木下琢啓
			—陰陽師安倍清明の“末裔”と備後の清明伝説—	
			神石高原町油木鎮座の『亀鶴山八幡神社』の神祇	佐伯忠幸
			民俗点描	
			書評『広島県の動物供養碑 石の生きものの語り』	
			受像図書	
			彙報	
			編集後記	
			広島民俗学会則	
○	第90号	2018.8	第91回現地研究会	
			講演「民俗の聖地 豊松」	赤木勇夫
			レクチャー「宮本常一と豊松」	佐田尾信作
			映画を鑑賞して	
			研究会報告「民俗の聖地・豊松を訪ねて」	岡崎 環
			研究会参加記	
			「豊松探訪記」	片桐 功
			「豊松を探ねて」	石川律子
			「豊松祭事記を観て」	原田隆雄
			原爆投下と大竹海兵団	愛葉由依
			祖父のライフヒストリーからたどる	
			本会草創期の功労者	藤井 昭
			友久武文先生のご逝去を悼む	

			三村泰臣先生との思い出	尾多賀晴悟
			三村泰臣先生を偲んで	田中律子
			三村泰臣先生を惜しむ	稲田公子
			三村泰臣さんを悼む 神楽の本質求めた「歩く人」	
			報告 太田川放水路完成50周年記念事業	
			「あるくみるさく 太田川放水路」	正本真理子
			新刊紹介	
			受贈図書	
			彙報	
			編集後記	
			広島民俗学会則	
			目次	
			平成30年度総会・研究会	
			シンポジウム「広島の民俗 ―まつりを考える―」	
			基調講演「広島の祭り」	山脇一幸
			話題提供「通り御祭礼について」	西村 晃
			「砂持ち加勢の歴史的役割について」	本田美和子
			コーディネーター	岡崎 環
			史料から読み込む民俗(Ⅱ)	菅 信博
			～「死去/時諸控」にみる明治時代の葬儀～	
			備北東城の言葉	山名年浩
			福山市春日町「浦上千歳楽」	八幡浩二
				秋田萌花・石井貴大
				篠塚麻貴・田口香奈子
				藤埜原望恵・山崎萌加
				渡辺歩夢
			中四国民具の集い 発表報告	水野恵子
			寶水堂コレクションの保存・活用	
			～個人収集民具の現状と課題について	
			受像図書	
			彙報	
			民俗点描	
			編集後記	
			広島民俗学会則	
			第93回現地研究会	
			報告「中国山地・加計 川と暮らしを訪ねて」	岡崎 環
			長尾神社	佐々木盛良
			吉水園ボランティアガイド	栗栖一正
			温井ダム元職員	中江兼二
			戸河内割物	横畠文夫
			研究会参加記	
			「温井ダムと安芸太田町を訪ねて」	石川律子
			「安芸太田町探訪記 中国山地と太田川」	松井卓子
			安芸太田町長尾神社の絵馬	菅 信博
			「宮島の猿鹿」考	千葉孝嗣
			広島県における管絃祭の研究Ⅰ	大久保聖子
			＜宮島厳島神社と瀬戸内海沿岸地域の管絃祭＞	
			三次市甲奴町須佐神社及び弓祭の歴史と絵巻物	迫江 勝
			民俗点描	
			受贈図書	
			彙報	
			編集後記	
			広島民俗学会則	
			目次	
			令和元年度総会・研究会	
			シンポジウム「広島の赤と暮らし ―生活の中の色を考える―」	
			基調講演「赤の力を探る ―カープ・モミジの広島が」	小沢康甫
			話題提供「出雲孫揃え湯上げから紐解く衣類の赤」	水野恵子
			「生活の中の色を考える」	前田ひろみ
			コーディネーター	岡崎 環
			御調地方の民話に学ぶ	住貞義量
			広島県における管絃祭の研究Ⅱ	大久保聖子
			＜山間部の管絃祭と全体の比較考察＞	
			尾道市「浦崎神楽」の現状と課題	藤埜原望恵
			妖怪と生きるまち	秋田萌花
			福山市千田町「千塚おどり」	八幡浩二・原田紗歩・赤堀美咲
				加藤陽介・隅田明日花・高橋江梨子
				細田真衣・横内梨乃
			雪隠取締規則	上田輝馬
			山田次三と峰田民俗の会	正本真理子
			～会誌「青掛山」を読む～	
			民俗点描	
			受像図書	
			彙報	
			編集後記	
			広島民俗学会則	
			目次	
			第95回現地研究会並びに英和2年度総会について	
			福山広域謙【備後東部】の特殊神事	尾多賀晴悟
			『新尾道市史』編さん事業について	尾道市史編さん委員会事務局
				肥田伊織・向山成明
			たらいざり考	菅 信博
			平田玉綱が描く歳時記の絵解き	林 良司
			平成26年8月 広島豪雨災害と香川勝雄の大蛇退治につ	佐古憲作
			地域に眠る民俗資料一樓下張りから発見された帝釈富く	高柴順紀・正本真理子
			民俗点描	
			受贈図書	
			彙報	
			編集後記	

○	第95号	2021.3	目次	
			2020年コロナ禍で	岡崎 環
			備後の金毘羅信仰と常夜燈	
			～御調町内の金比羅から往時の暮らしを考える～	住貞義量
			小説『肉の砂漠から』からたどる広島県の先人たち	
			～田中保太郎・永井建子・森下博～	松崎 哲
			第94回研究会追記 広島赤とくらし	
			～沼隈町の平家谷伝説～	正本真理子
			重要文化財 備後一の宮 吉備津神社	
			本殿 建造物保存修理事業経過報告	尾多賀晴悟
			江戸時代後期、備後の村方での図書事情	
			一山名家文書「本改並に貸方控帳」(天保14年癸卯6月)をめぐって	山名年浩
			みはら民俗学の創始者 鮮本刀良意と広島民俗学会	正本真理子
			民俗点描	
			受贈図書	
			彙報	
			編集後記	
○	第96号	2021.8	目次	
			コロナ禍の一年半	岡崎 環
			2世代前の因島の民俗研究	藤井 昭
			聞き書き個人史	
			一義父の人生を振り返る一	原田隆雄
			史料から読み込む民俗(Ⅲ)	
			～安芸高田市域の頼母子～	菅 信博
			備後一宮 吉備津神社を護る随神門と氏子	正本真理子
			会員動向	
			読み継がれる本をつくる	
			「古老の人生をきく」発刊	高木泰伸
			ひろしま通訳・ガイド協会会員として宮島を海外の人と訪ねる	畠崎雅子
			民俗点描	
			受贈図書	
			彙報	
			編集後記	